

【茶道部】 みんなの交流祭

10月

東久留米市南部地域センター

ねらい:お茶席の開催を通して地域の方々との連携や、自己有用感を高める。

- 自己有用感を高める
- 他者と協働する力を高める
- 学校や地域の一員としての自覚を持たせる
- 様々な活動に意欲的に参加できるようになる

交流祭に向けての稽古

- ・夏休みの部活動から畳の上での正座ができなくても参加しやすい立礼式の作法の稽古を重ね準備を進めた。

みんなの交流祭当日

- ・お茶席を6席開催。
- ・毎回、満席で幼児から高齢者の方々まで地域の方々の参加があった。
- ・2年 亭主・半東 1年 お運び を担当した。

成果

- ・会場設営・当日浴衣の着付けなど地域の方々に協力していただきながら行事に参加することで地域とのつながりを感じることができた。
- ・日本の伝統文化の茶道を紹介するだけでなく練習の成果を人前で発表する機会を得ることができ、自己有用感を高めることにつながった。

課題

- ・令和6年度は先方予算の都合上、実施が見送られた。
- ・今後も地域連携のできる場所と機会を探していきたい。

